

富山市科学博物館所蔵の富山・石川両県沿岸産ホシムシ類（星口動物門）ならびにユムシ類（ユムシ動物門）

著者	西川 輝昭，布村 昇
雑誌名	富山市科学博物館研究報告
号	35
ページ	93-94
発行年	2012-03-10
URL	http://repo.tsm.toyama.toyama.jp/?action=repository_uri&item_id=965

富山市科学博物館所蔵の富山・石川両県沿岸産ホシムシ類
(星口動物門) ならびにユムシ類 (ユムシ動物門) ※

西川輝昭

東邦大学理学部

〒274-8510 船橋市三山2-2-1

布村 昇

富山市科学博物館

〒939-8084 富山市西中野町1-8-31

**Sipunculans and echiurans collected from the Sea-of-Japan
coasts of Toyama and Ishikawa Prefectures in Central Japan,
kept at Toyama Science Museum**

Teruaki Nishikawa

Faculty of Science, Toho University,

2-2-1, Miyama, Funabashi, Chiba 274-8510, Japan

Noboru Nunomura

Toyama Science Museum

1-8-31, Nishi nakano-machi, Toyama, 939-8084, Japan

Listed were the sipunculan and echiuran specimens collected from the Sea-of-Japan coasts of Toyama and Ishikawa Prefectures in Central Japan, kept at the Toyama Science Museum. The collection was revealed to contain 6 species (and 1 specimen of uncertain generic identity) of sipunculans, as well as an echiuran *Urechis unicinctus*.

キーワード：ホシムシ、ユムシ、日本海、博物館標本

Key words : sipunculans, echiurans, Sea of Japan, museum collection

先に我々は、富山市科学文化センター（当時）所蔵の富山湾産ホシムシ類（星口動物門）標本を5種に分類して報告した（西川・布村、1994、以下前報）。その後、前報で石川県に限られていた産地に深海を含む富山県沿岸が加わった他、ユムシ類（ユムシ動物門）が新たに採集されたので、ここに前報報告分を含め、すべてまとめてリストした。

前報の5種に加えて、ホシムシ類ではイケダホシムシ、ユムシ類ではユムシが加わった。これら2種の今回の記

録は、それぞれの種の既知分布域のなかに納まっている（Cutler *et al.*, 1984; 西川, 2007）。

本リストの属より高位の分類体系とその学名は、ホシムシ類ではCutler (1994)、ユムシ類ではNishikawa (1998, 2002) に従い、科内のタクソンの学名はそのアルファベット順に並べた。文中の Iv は、富山市科学博物館無脊椎動物(節足動物と軟体動物を除く)資料の略称であり、それに続く数字は登録番号である。

* 富山市科学博物館研究業績第428号

星口動物門 Sipuncula

スジホシムシ綱 Sipunculidea

スジホシムシ目 Sipunculiformes

スジホシムシ科 Sipunculidae

スジホシムシモドキ *Siphonosoma cumanense* (Keferstein, 1867)

1個体 (Iv411) 石川県能都町姫, 19790611, 布村昇 (前報で報告); 1個体 (Iv2189) 石川県能都町, 19790611, 布村昇; 2個体 (Iv2195-2196) 石川県能都町姫, 19790611, 布村昇

フクロホシムシ目 Golfingiiformes

フクロホシムシ科 Golfingiidae

フクロホシムシ *Golfingia vularis vulgaris* (de Blainville, 1827)

1個体 (Iv413) 石川県内浦町九十九湾, 19860901, 布村昇 (前報で報告)

イケダホシムシ *Golfingia margaritacea margaritacea* (Sars, 1851)

1個体 (Iv2192) 富山県朝日町沖, 310m, 19911129, 高山茂樹

サメハダホシムシ綱 Phascolosomatidea

サメハダホシムシ目 Phascolosomatiformes

サメハダホシムシ科 Phascolosomatidae

サメハダホシムシ *Phascolosoma scolops* (Selenka and de Man, 1883)

9個体 (Iv901-909) 富山県魚津市本町沖, 19950825, 高山茂樹; 1個体 (Iv 412) 石川県七尾市黒崎, 19820822, 布村昇 (前報で示した採集年月日は間違い)

ヤマトサメハダホシムシ *Phascolosoma agassizii* Keferstein, 1867

1個体 (Iv407) 石川県内浦町岩城沖, 8m, 19840626, 布村昇 (前報で報告)

サメハダホシムシ科の一種 *Phascolosomatidae* sp. 1個体 (Iv2190) 富山県魚津市沖, 19930807, 高山茂樹

タテホシムシ目 Aspidosiphoniformes

タテホシムシ科 Aspidosiphonidae

タテホシムシ *Aspidosiphon misakiensis* Ikeda, 1904
2個体 (Iv408-409) 石川県内浦町小木沖, 11m, 19840626, 布村昇 (前報で報告); 1個体 (Iv410) 石川県能都町真脇, 19840626, 布村昇 (前報で報告)

ユムシ動物門 Echiura

ユムシ目 Xenopneusta

ユムシ科 Urechidae

ユムシ *Urechis unicinctus* (Drasche, 1881)

1個体 (Iv2191) 富山県富山市浜黒崎地先, 19790802, 富山水産試験場; 1個体 (Iv2195) 富山県富山市浜黒崎地先, 19790806, 富山水産試験場

謝辞

本報告は、地球規模生物多様性情報機構 (略称: GBIF) への標本データ提供を目的として独立行政法人科学技術振興機構から受託した平成19年度データベース作成課題「無脊椎動物の標本データベースの構築」事業の一環としておこなわれた研究の成果による。また、本報告で用いた標本群には高山茂樹氏 (当時魚津水族博物館) および富山県水産試験場 (現在は富山県農林水産総合技術センター水産研究所) から寄贈された標本が含まれている。以上の各位に、厚く御礼申し上げます。

文献

- Cutler, E. B., N. J. Cutler & T. Nishikawa 1984. The Sipuncula of Japan: their systematic and distribution. *Publ. Seto Mar. Biol. Lab.*, 29: 249-322.
- Cutler, E. B. 1994. The Sipuncula: Their Systematics, Biology, and Evolution. Cornell University Press, New York, xvii+455 pp.
- 西川輝昭 1992. 星口動物門, ユムシ動物門. In: 原色検索日本海岸動物図鑑 I (西村三郎編著), 保育社, 大阪, pp. 299-305, 306-309.
- Nishikawa, T. 1998. Nomenclatural remarks on the family-group names of the Phylum Echiura. *Proc. Zool. Soc. Washington*, 111: 249-256.
- Nishikawa, T. 2002. Comments on the taxonomic status of *Ikeda taenioides* (Ikeda, 1904) with some amendments in the classification of the Phylum Echiura. *Zool. Sci.*, 19: 1175-1180.
- 西川輝昭 2007. 星口動物門, ユムシ動物門. In: 第7回自然環境保全基礎調査 浅海域生態系調査 (干潟調査) 業務報告書 (飯島明子編), 環境省自然環境局生物多様性センター, 富士吉田, pp. 172-126, 177-181.
- 西川輝昭・布村 昇 1994. 富山市科学文化センター収蔵の富山湾産ホシムシ類. 富山市科学文化センター研究報告, 17:97.